

# こいのぼりをつくろう①～見て触れて比べて想像する～ R7.4.21



さわってみたい～  
おおきい～  
つるつるする～

実は毎年のように見て触れているこいのぼり。ですが今までとの違いがありました。ただ見て触っていたのと、作ろうと思って触るのでは表情が違っていました。漠然と「大きいこいのぼりをつくりたい!」と考えている子ども達へ材料はどうする?と聞くと今まで触れてきたものを思い出していました。



きもちいい～

ほくも～  
どれどれ～  
なるほど～



これでできるかな～  
なんかかたがちがう  
きがする…

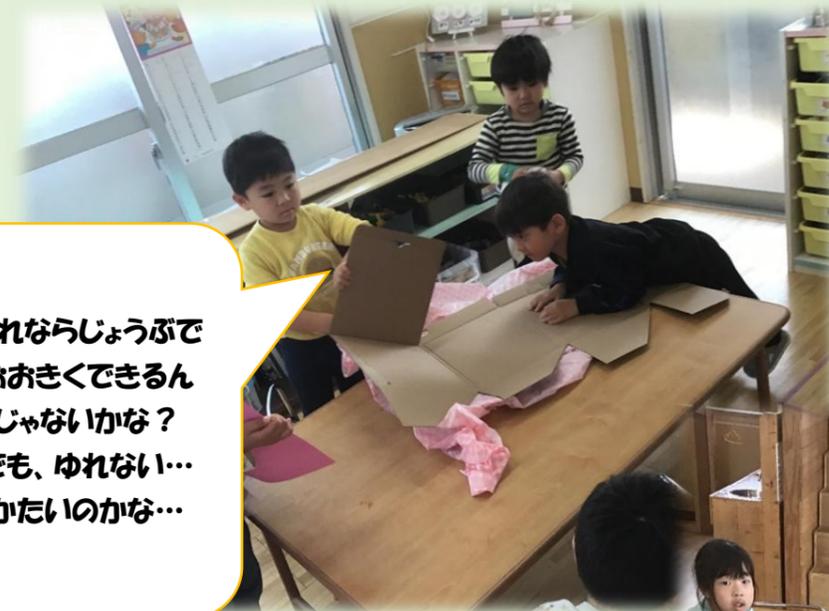
これならしょうぶで  
おおきくできるん  
じゃないかな?  
でも、ゆれない…  
かたいのかな…

紙、布、ビニール、段ボール、板(木)と経験から出てきた素材はたくさんありました。こいのぼりと一緒に触って、見て、比べると自然と意見を出し合いどの素材にしようか話していました。子ども達の印象から一番必要なものは「大きさ」。次に「色」でした。素材選びから完成形のこいのぼりを想像していった活動は子ども達は初めてです。話し合いもできるかな?意見を伝えられるかな?と心配になる場面もありましたが何とか着地しながら進んでいました。今年のこいのぼりはどんなこいのぼりになるか楽しみです😊

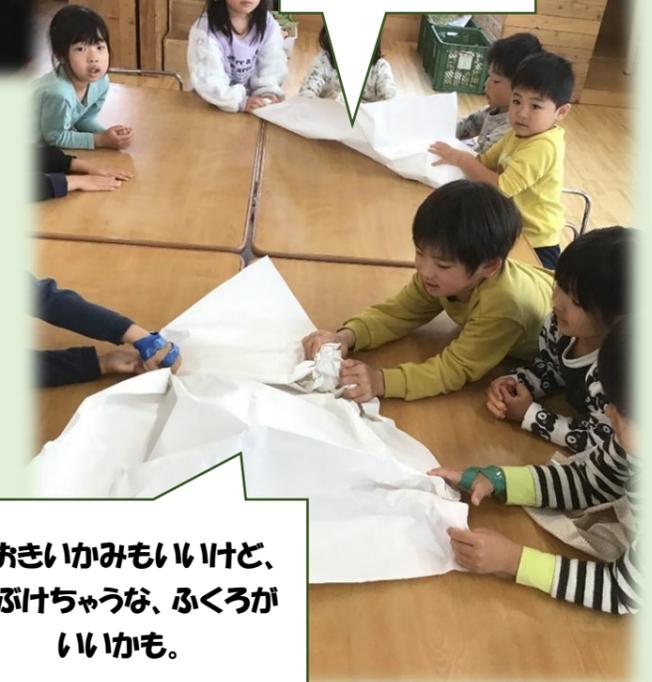


きれいないろなんだけど  
なんかちがうきがする。

かみだとやぶれちゃうね  
ふくろだときれないかも。



ぬのだとやわら  
かくていいかも。  
そらとべそう💎



おおきいかみもいりけど、  
やぶけちゃうな、ふくろが  
いいかも。